

応募時の注意事項

- ◎感想文を応募していただくときには、特に次の①～⑤の事項についてご注意ください。
- ◎③に必要な「応募票」「応募申請用紙」は、右ページに掲載してあります。
- ※必要数を原寸大でコピーしてご利用ください。

審査基準

- 作品が十分読みこなされていて、感想に対して根拠があること。
- 文章が平明であり、自分のことばになっていること。
- 書かれた主旨が明確であり、しかもそれは学年相応のものであること。
- 文章は筋が通っていて、聞く人や読む人に対して説得力があること。
- 感想の観点が、その人の个性的なものであり、かつ、それはまた素直なものであること。

1 字数など

- ・400字詰め原稿用紙に縦書き、自筆とする。(コピー・ワープロは不可)
- ※1年は240字詰め原稿用紙も可

- 1・2年 …………… 400字～800字以内
- 3・4年 …………… 800字～1200字以内
- 5・6年 …………… 1200字～1600字以内

- ・題名、学校名、学年、名まえ及び、そのための空白は字数に含む。
- ・改行のための空白は字数に含む。
- ・句読点等は字数に含む。

2 原稿用紙の使い方

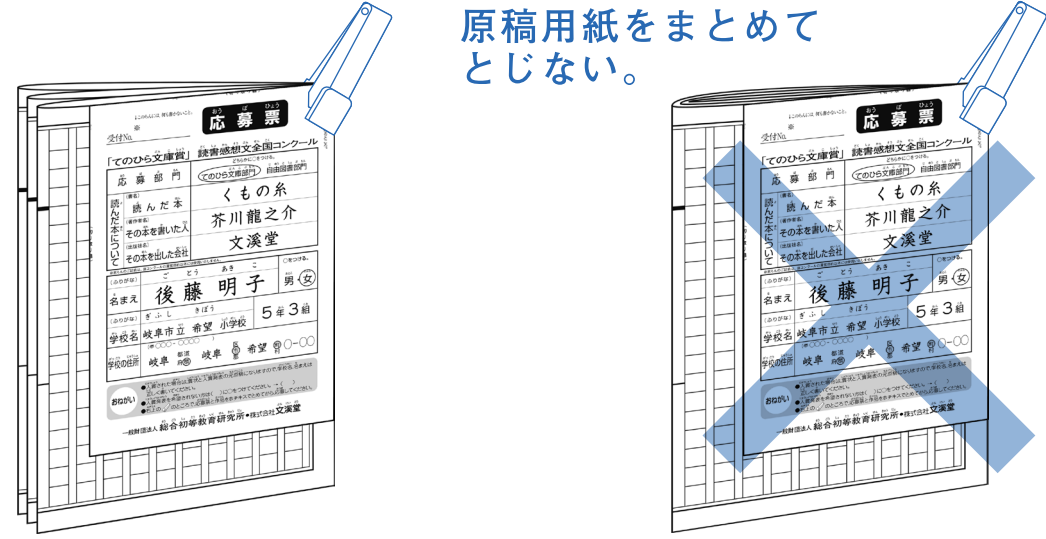
- ・第1行目に「題名」を書く。
- ・第2行目に「学校名」「学年」「名まえ」を書く。※長くなる場合は2行も可
- ・次の行から作文を書き始める。※文字は原稿用紙のマス目に書く。

3 応募票・応募申請用紙(右ページに掲載)

- ・「応募票」に必要な事項を記入し、作品と一緒にとじる。
- ・「応募申請用紙」に必要な事項を記入し、作品と一緒に送る。

4 原稿用紙のとじ方

- ・1枚1枚、原稿用紙の表面を外側にして二つに折る。
- ↓
- ・折った原稿用紙を順番に重ねる。
- ↓
- ・作品の一番上に「応募票」を添付する。
- ↓
- ・右肩をとじる。



5 応募された作品について

- ・作品は返却いたしません。必要に応じてあらかじめコピーなどをおとりください。

応募票についてのお願い

①入賞された場合は、賞状と入賞発表の元原稿になりますので、学校名、名まえは正しく書いてください。

②右上の () のところで、応募票と作品をホチキスでとめてから、応募してください。

複写用資料

応募票

※作品の返却はいたしません。必要に応じてあらかじめコピーなどをおとりください。

「てのひら文庫賞」読書感想文全国コンクール

応募部門	てのひら文庫部門	自由図書館部門
読んだ本		
その本を書いた人		
その本を出した会社		

※下記個人情報欄は、当コンクールの運営目的以外には使用いたしません。

学校の住所	都道府県	市区町村
(ふりがな)		
学校名	立	年組
(ふりがな)		
名まえ		

●入賞された場合は、賞状と入賞発表の元原稿になりますので、学校名、名まえは正しく書いてください。

●入賞発表時に名まえを出したくない方は()に○をつけてください。→()

▲ **応募票** 必要事項を記入し、必ず、応募作品の原稿用紙の一番上に添付してください。

▼ **応募申請用紙** 必要事項を記入し、応募作品と一緒に提出ください。

刷り増しされる場合

- ・原寸大でコピーしてください。
- ・予め学校名・住所・年組等を記入後コピーされますと、作業時間の短縮になります。

「てのひら文庫賞」読書感想文全国コンクール 応募申請用紙

応募の際は下記事項にご記入の上、作品と一緒にお願い お送りください。

【学校住所】	都・道 府・県	区・市・郡	町・村	番地		
【学校名】	ふりがな					
【学校電話番号】	【担任または係の先生名】					
()	()	()	()	()		
【応募学年】	1年	2年	3年	4年	5年	6年
てのひら	点	点	点	点	点	点
自由	点	点	点	点	点	点
合計	点	点	点	点	点	点

※以下 事務局記入欄

て	直接・経由	()
自	開封	点
計	確認	点
	集計	点

全国